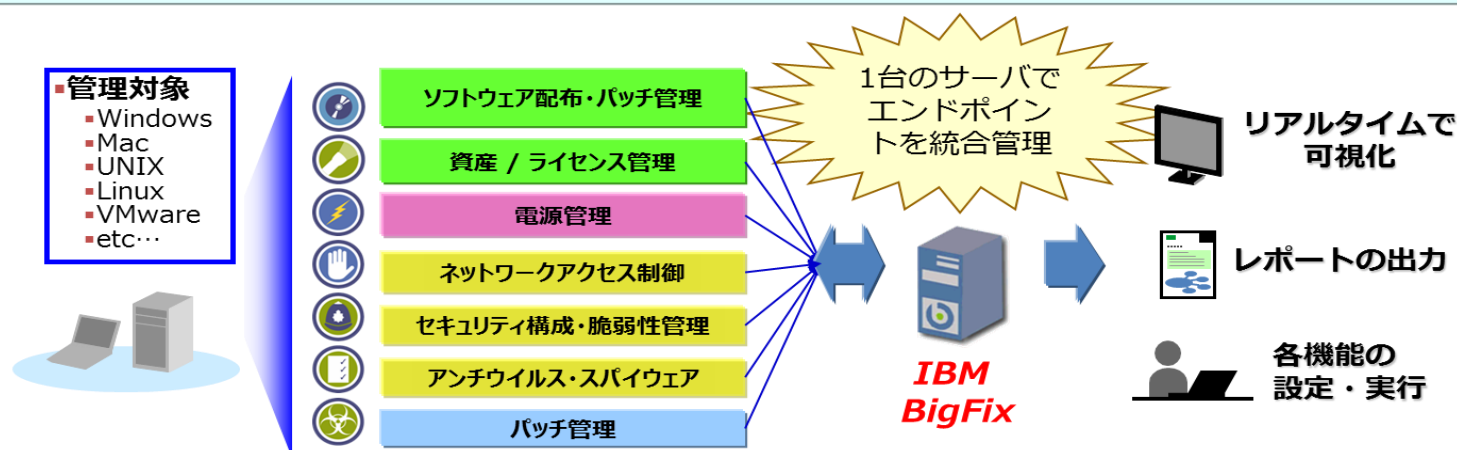
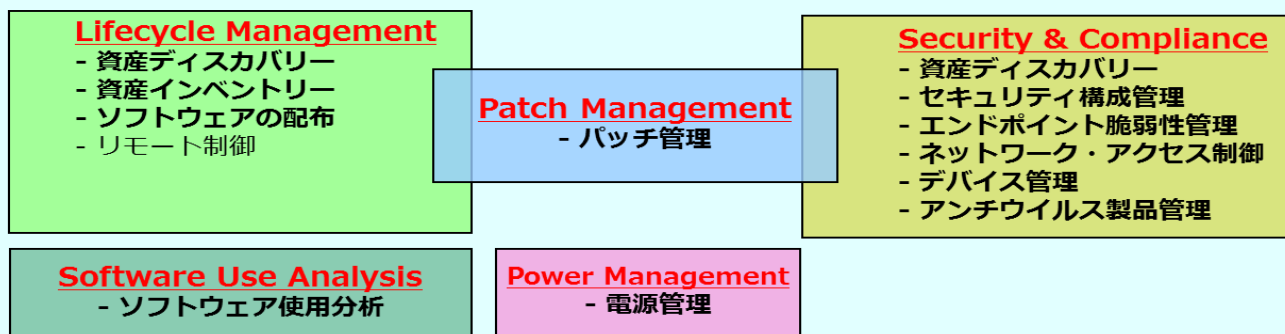


IBM BigFix (旧製品名 : Tivoli Endpoint Manager) とは

IBM BigFixは、ラップトップ、デスクトップ、サーバーからPOSデバイス、ATM、キオスクにわたる様々なエンドポイントを管理・保護します。企業はこれを利用して、エンドポイントの潜在的な脅威を継続的に監視し、セキュリティー、規制および運用ポリシーへの準拠を徹底させることができます。BigFixが提供する一元的な統合管理は、企業のエンドポイント運用業務を強力にサポートします。

BigFixの機能モジュール



■ 期待効果

1. セキュリティー・レベルの強化と維持





- クライアント端末の脆弱性トップであるAdobe製品, Java, Firefox, Internet Explorerのセキュリティー更新へWindowsパッチ同様のスピードと適用率で対応
- クライアント端末のあるべき姿を常時監視、違反を検知するとサーバへ即時通知
- 自律型管理により、常に端末のHW/SWの最新構成情報を把握できる

2. 運用負荷とコストを軽減







- IBMからのパッチ適用パッケージ配信により、パッケージ作成期間を削減
- 1台の管理サーバーで、エンドポイント25万台管理可能なスケーラビリティ
- 多言語対応のため、グローバル企業での単一運用も可能
- 管理対象拠点での専用サーバーは不要なため、小規模拠点も効率的に管理
- 帯域制御により、通常業務へ影響をかけないネットワーク設計を容易に実現
- IT資産管理 (ライフサイクル管理) への展開が可能

IBM BigFix 主要機能モジュール


IBM BigFix Lifecycle

 資産 ディスカバリー	<ul style="list-style-type: none">➢ サーバー、ワークステーション、PCやモバイル端末に対するIBM Endpoint Managerエージェントの導入、各コンピューターの情報収集を実現。常に最新の資産データを管理可能です。➢ IPアドレスが割り当てられたデバイスを検出します。検出結果は、解析・統合してから中央の管理サーバーへ報告します。これにより、頻繁なスキャンと正確なレポートが可能になります。
 資産管理	<ul style="list-style-type: none">➢ ハードウェアの構成情報を収集し、各コンピュータの実際のインベントリー情報を管理します。➢ 導入されているソフトウェア情報を収集し、各コンピュータのソフトウェア（アプリケーション）の使用状況を把握します。➢ 更新された情報は、随時、サーバーへ通知されます。スケジュール・ベースの収集よりも高い回収率を維持することが可能になります。➢ Webレポートの機能により、これら情報を統合したレポートが可能になります。
 ソフトウェア の配布	<ul style="list-style-type: none">➢ 単一の管理サーバーから、Windowsだけでなく、Mac、UnixおよびLinuxのマルチプラットフォームに対してソフトウェア配布を実現します。さらに、配布中のネットワーク帯域制御が可能のため、ネットワークへの負荷を最小限に抑えてパッケージを配布可能です。
 リモート管理	<ul style="list-style-type: none">➢ Microsoft Windows Remote Desktop および Remote Assistance の構成と管理を実施します。➢ Tivoli Remote Control コンポーネント (セッションの開始と管理をリモート側で実行するアプリケーション)の構成と管理を実施します。

IBM BigFix Security & Compliance

 セキュリティ 構成管理	<ul style="list-style-type: none">➢ IBM Endpoint Managerによるセキュリティ構成管理はNISTによりセキュリティ設定共通化手順 (SCAP) の評価プログラムを合格しました。業界のベストプラクティスに基づいたセキュリティ構成ポリシーを適用することで、ITセキュリティのコンプライアンス遵守を支援します。
 脆弱性管理	<ul style="list-style-type: none">➢ 管理対象のシステムがセキュリティ検査言語OVAL(Open Vulnerability and Assessment Language)ベースの脆弱性定義に適合しているかの評価を支援します。各管理対象エンドポイントは透過的かつ継続的にエンドポイントの状態を評価し、コンプライアンスに適合しないポリシーをリアルタイムに報告します。発見、評価、修正、報告のライフサイクルを通じ、圧倒的な可視化をご提供します。正確でリアルタイム性に優れた脆弱性評価と自動修正および報告を統合することで、IBM Endpoint Managerの脆弱性管理はITセキュリティとIT運用の間にある溝を埋め、セキュリティ脅威から企業を守るのに役立ちます。
 資産 ディスカバリー	<ul style="list-style-type: none">➢ ネットワークに侵入しようとする疑わしいシステムまたは悪質なシステムを識別します。
 装置管理	<ul style="list-style-type: none">➢ クライアントのポータブル装置へのアクセスと使用状況の可視化を実施します。セキュリティポリシーに違反する場合はアクセスの制限を実施します。管理状況はレポート化する事ができます。
 ネットワーク 自己検疫	<ul style="list-style-type: none">➢ エンドポイントのセキュリティー態勢の査定に基づいて、ネットワーク・アクセスを自動的に変更する能力を、エンドポイントに付与します。
 アプリケーション の制御	<ul style="list-style-type: none">➢ 未許可アプリケーションの利用制限➢ 稼動アプリケーションを検出し、レポート、停止、アンインストール

IBM BigFix Patch

 パッチ管理	<ul style="list-style-type: none">➢ リアルタイムのパッチの適用とコンプライアンスを実現します。➢ Microsoft、Unix、Linux およびMacのパッチを単一コンソールから適用します。単一の管理サーバ、ネットワーク帯域制御、配布制御機能により、TCOの削減を実現します。初回適用成功率が高く、自社の資産とパッチの関連付けなどアセットディスカバリー、構成管理、エンドポイントプロテクション、システム管理との連携により強力なパッチ管理ソリューションを実現します。
--	--

【お問合せ】

株式会社エクス マーケティング部

〒220-8560 神奈川県横浜市西区みなとみらい4-4-5 横浜アイマークプレイス2階

TEL : 0120-934-863 (平日9:00~17:00)

Mail : sol-promo@exa-corp.co.jp

URL : <https://www.exa-corp.co.jp/>



※ ここに記載されている会社名・商品名は各社の登録商標または商標です。また、記載事項は予告なしに変更する場合があります。

Copyright © 2016 EXA CORPORATION All rights reserved.